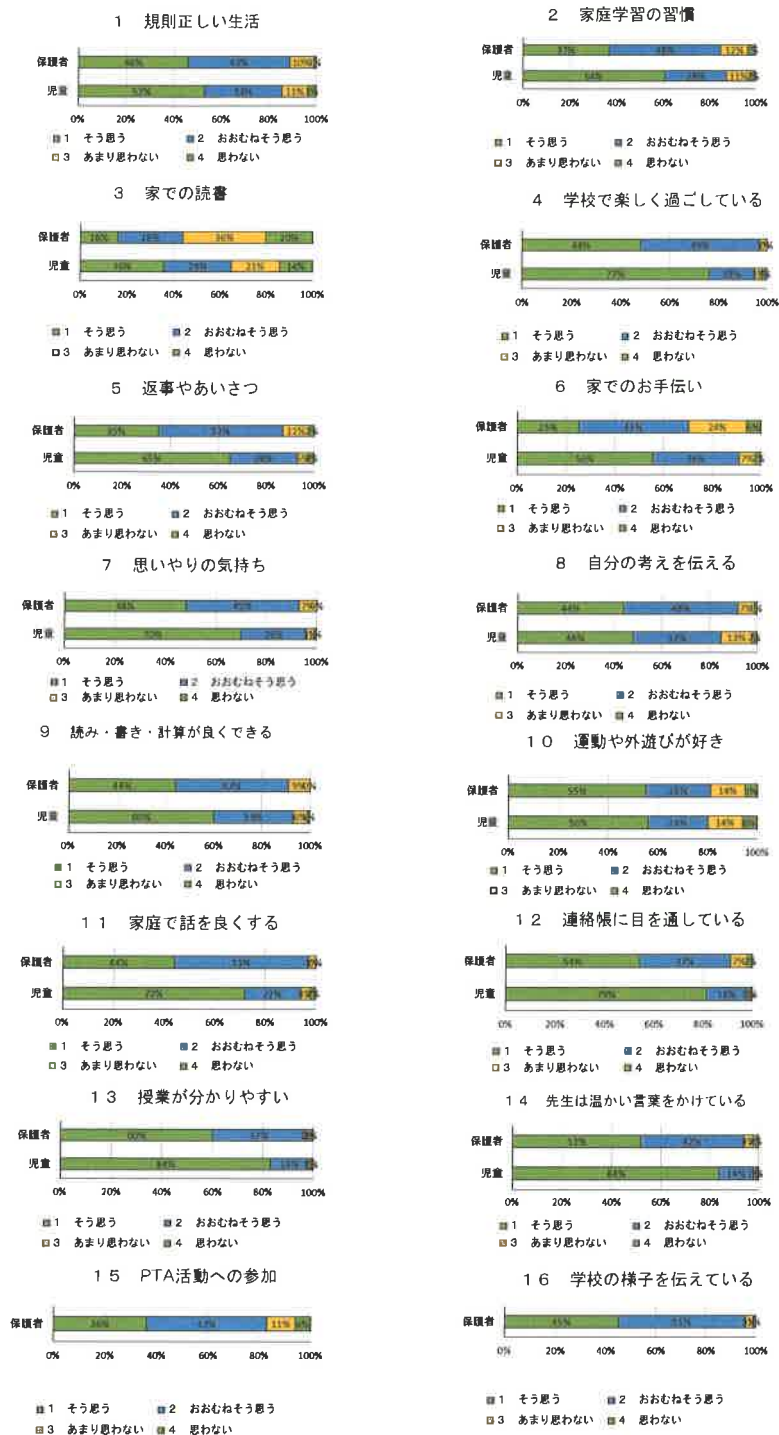


保護者・児童のアンケート集計結果

12月に、保護者の皆様にお願しました「お子さんの成長の姿を見て」のアンケートでは、御協力をいただきありがとうございました。集計をする中で、真摯な御回答や建設的な御意見を拝見し、本校保護者の皆様方の子育てや学校に対する協力体制を強く感じ取ることができました。

皆様方からいただいたアンケート結果並びに貴重な御意見を前向きに受け止め、今後の教育活動に生かしてまいりたいと思えます。御協力ありがとうございました。



◎児童・保護者ともに90%以上

・4、7、9、11、12、13、14の項目については、児童が帰宅後に学校での様子や授業内容、教職員や友達との関わりなどを家庭で話していることが分かる。

◎児童・保護者ともに80%以下

・3の項目については、読書タイムの位置づけがあり、今年度の目標として読書を重点目標としてきた。また、「東っ子の振り返り」で月に一度の家読の記録を行った。しかし、家庭での読書については、各家庭での状況により読書の時間の確保が難しいと思われる。今後は、家読や親子読書の奨励などを実施することにより、読書をする機会を増やしていきたい。

保護者からの御意見に対する回答

保護者の皆様より、たくさんの御意見をいただきました。以下にまとめさせていただき、回答いたしました。

- 学習の習慣が身に付いている。自学を進んでできるようになった。
- 勉強が楽しくなったと言っている。
- 自分で調べたいことや調べたことをまとめる力が以前より明確に身に付いている。
- 子供が、タブレットを使った課題やまとめの学習、記録に残すなどの学習を楽しみにしている。
- 子供の成長を感じている。日々の温かくきめ細やかな指導に感謝している。
- 嫌なことがあっても先生に相談すると、対応してくださる。
- 毎日、学校に行くのを楽しみにしている。
- 先生が話をしっかりと聞いてくれて、「学校に行きたくない」といったことはない。
- 学校や自分のことの話がたくさんしてくれている。学校が楽しいことが分かる。
- 運動会では、取り組む姿勢に成長を感じた。
- クラスの居心地がよい。
- 友達の影響を受けやすい時期だが、切磋琢磨し、楽しい学校生活を送って欲しい。

▲友達に嫌な思いをさせられている。

→早急にアンケートや教育相談を実施しました。

児童には、嫌な思いをしたときに、すぐ担任や近くの職員に伝えるように指導しています。もしも、お子様が嫌な思いをした場合には、すぐに担任に連絡をくださるようお願いいたします。

▲子どもが持久走記録会に親が見に来られず残念がっていた。親が見に行ける行事を減らさな

いで欲しい。

→児童の中には、保護者に見に来て欲しいと思う児童もいれば、そうではない児童もいます。体育の授業として実施するため、兄弟姉妹の同日実施は難しく、体調や欠席等により、実施日当日に変更することも考えられます。公開実施の準備や駐車場に関する周囲の施設の方への配慮等、様々な要因から公開にすることが難しくなっております。年間行事につきましては、目的、内容、方法等を毎年見直しています。

▲登校班での集合時刻が守られていない。

→登校班での問題について「登校班での問題を解決するために、自分たちにできることは何だろう」と児童たちで話し合っています。児童が改善し取り組もうとしていることを御家庭で、確認していただくとありがたいです。登下校の安全確保については、家庭や地域での見守りが大切です。

▲子供の気持ちが不安定になっている。

→様々な方法が考えられます。

- ・まずは、御家庭でお子さんが何に困っているのか、何を不安に思っているのかをじっくりと聞いてください。聞くことに専念することがポイントです。(傾聴)
- ・学校のことでしたら、担任へ連絡をしてください。
- ・保護者と相談し、学校からスクールカウンセラーに連絡して相談することもできます。